

# 意義ある業績賞について



意義ある業績賞委員会 委員長  
**岡部 泰鑑** (大阪城南RC)

ロータリークラブの有意義で卓越したロータリー活動に対して、RIから「意義ある業績賞」が贈呈されます。そのために、各地区のガバナーは受賞クラブを選び、RIに選定を証明する手続きをとることになっています。地区レベルの競争であるため、また、その中から有意義なクラブ・プロジェクトを見極めるため、ガバナーが地区選考委員会を選出し、発表することが奨励されるとあります。本年度の第2660地区における選考基準及び手続きは次の通りです。(申請手続きについては2010年度「手続要覧」P105を参照)

## ■選考基準

本賞の受賞資格を有するのは、1つのクラブにより遂行された1件のクラブ・プロジェクトのみです。また、推薦できるのは、1地区につき1つのクラブのみです。既に意義ある業績賞を受賞したことのあるプロジェクトは、資格がありません。RI意義ある業績賞に推薦するプロジェクトを選出する前に、以下の選考基準を満たしているかどうかをご確認ください。プロジェクトは以下を満たしていなければなりません。

- ・地元地域社会の深刻な問題やニーズに取り組むものである(いかに意義あるものであっても、国際奉仕プロジェクトは本賞の受賞資格がありません)。
- ・単なる金銭的奉仕ではなく、クラブ会員の大半または全員が、直接参加しているものである。
- ・クラブの規模、および利用可能な資源に釣り合ったものである。
- ・地域社会におけるロータリーのイメージを向上させるものである。
- ・他のロータリー・クラブの模範となりうるものである。
- ・現在実施中、もしくは本賞が授与されるロータリー年度中に完了するものである(ただし、現ロータリー年度に開始されたものである必要はありません)。

## ■推奨推薦手続

以下は、意義ある業績賞を選考するにあたっての推奨選考手続です。

- ・8月1日までに、本賞への応募の受理、および審査を行う地区選考委員会を地区ガバナーが選任し、告示する。地区ガバナーは、この委員会の職務上の委員となる。
- ・地区ガバナーは、その月信で、選考基準(上記参照)と共に、この委員会に関する発表を行い、申請書を委員会委員長が受理する締切日を公示する。推薦書式は地区ガバナーから入手できるようにする。
- ・地区選考委員会は、2月1日までに会合を開き、5つのプロジェクトまでを候補プロジェクトとして選び、これを3月1日までに届くよう地区ガバナーに提出する。
- ・選考委員会が選んだ受賞候補プロジェクトの中から、地区ガバナーは地区選考委員会と協議の上、1つのプロジェクトを選定する。
- ・地区ガバナーは、推薦するプロジェクトを、必要な書類と共に国際ロータリーに提出する。
- ・提出締切日までに国際ロータリーが受理した推薦書式は、RI選考委員会で審査される。締切日を過ぎて受理された推薦書式は、審査の対象とはならない。

当地区の本年度の「意義ある業績賞」の提出締切日は2013年1月31日(木)とします。

RIから正式の認定状が送付されてくると、

例年通りガバナーは地区大会でこの認定状を受賞クラブに贈呈して表彰いたします。